

目 次

研究班の構成-----	1
I. 総括研究報告	
大規模災害および気候変動に伴う利水障害に対応した 環境調和型水道システムの構築に関する研究 秋葉道宏	5
II. 分担研究報告	
1. ろ過漏出障害を回避するための浄水処理プロセスの開発-----	11
秋葉 道宏, 西村修	
2. 大規模災害および気候変動の水道原水水質への影響と対応策-----	31
柳橋泰生	
3. ろ過漏出障害原因微生物の同定技術の開発と存在実態調査-----	51
秋葉道宏, 藤本尚志, 藤瀬大輝	
4. 高分解能質量分析計を用いた臭気原因物質の探索-----	59
秋葉道宏, 高梨啓和, 下ヶ橋雅樹, 小倉明生, 北村壽朗	
5. カビ臭発生予測手法の構築-----	67
秋葉 道宏, 清水 和哉	
6. 大規模災害および気候変動に適応した活性炭処理システムに関する検討--	79
秋葉 道宏, 下ヶ橋雅樹, 越後信哉, 高梨啓和, 安井大貴	
7. 平成28年台風10号による水道施設被害調査-----	95
秋葉 道宏, 下ヶ橋雅樹, 三浦尚之, 西村修, 佐野大輔	
8. 次世代シーケンサーによるろ過漏出障害原因微生物の給配水系での挙動-	103
秋葉道宏, 藤本尚志, 藤瀬 大輝	
9. 大規模災害における感染症リスクとその管理-----	111
秋葉道宏, 三浦尚之, 下ヶ橋雅樹	
III. 研究成果の刊行に関する一覧表	117